

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2171

2 期連続トップ当選

公聴会が開催されると言う

前号までに記載しましたように、町田市は○丁目○○番と言う表示に町丁名の変更を進めてきました。もとより、これは住民総意で決められるべきものですが、当該地区でその住民投票を行って決めているわけではなく、その町名変更や区割りを当該住民が知らなかったと言うことが往々にしてありました。今回はその次元が違って、町田市が当該地区に異論はないとして進めてきた町名変更に関して、法律に基づいて居住者の多数から異論（対案）が出されました。町田市の住居表示の条例改正案と同等の扱いで審議することになります。以前に、私が所属する建設常任委員会では、状況が不明だとする委員の問いかけに「町田市の案には、住民に異論はない」として進めてきたやり方自体が、委員会で再検証されるべきでしょう。



町谷原と言う交差点名があるが、

話に寄ると、この案件で、「公聴会が開かれる」と言うことは、この異論を出されている関係住民の側からも発言者があると言うことになるでしょう。例に見ないことであり、開かれた政治・議会を目指して、この経緯を明らかにし、住民総意とはどのようにあるべきかを図りたいと思います。

決算委員会について

8 月 20 日に第 3 回定例会が招集され、次いで 8 月 27 日に市長提出議案が提案され、一般質問は 9 月 1 日から始まり、翌週の常任委員会に続いて、9 月 14 日からが 2014 年度決算の審査が連続して始まります。今期はその決算委員になっており、その時期は会議続きになるでしょう。最も、望んで就任するわけであり、発言の機会が増えたと判断しています。*先に書いておきますが、町田市議会は都議会などと違って、こうした委員会に出席しても、交通費や出席手当て類は一切ありません。ただ、発言・賛否内容がネットで出て、議事録に残ると言うのみですが、それが目的で私は議員になっているつもりです。

さて、その決算委員会では詳細な議論を行うために、行政が提出する資料のほか、「参考資料」作成要求と言う方法で、各担当部門に対して決算委員がまとめを求めた資料が提出されます。決算委員会ではその資料に基づいて議論されるケースが目立ちます。そこで、私は元気出せ商店街事業補助金、交通安全対策費、ジェネリック医薬品の利用割合、収集袋製造委託業務、観光コンベンション協会補助金、版画美術館事業等について、参考資料の作成を依頼しています。



工事が遅れ、閉館期間が長引く美術館

★ 無所属で活動・市議会は保守連合 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E 103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ



楽しい社会体験プログラム



携帯QRコード
でブログ閲覧

セミナー主催・インターンシップ主宰

研修レポート① 稲葉千岬

今回のインターンシップでは市議会に関する資料をいただき、町田市議会の概要について学びました。その中で私が興味を持ったことは町田市が市民に開かれた議会として、東京都内で1位に選ばれたということです。これは早稲田大学マニフェスト研究所が、全国の都道府県および市区町村の1053議会を対象に行った議会改革度調査によるものです。町田市議会がこの調査で都内1位を取れた大きな理由は2つあります。1つ目は本会議・委員会をネット中継で放映したり親子傍聴室を設けたりということをする中で、市民に身近な議会であることが認められたことです。2つ目はインターネットを使い議案や請願本文を公開することで、市民に分かりやすい市議会であることが認められた、ということが挙げられます。私は町田市民ですが、実際に町田市議会がこのように開かれた議会だということは知りませんでした。この調査結果を生かす為にも、いっそう興味を持って足を運ぶべきだと感じました。また他の市区町村の議会と比べて、さらに町田市議会が開かれた議会になるにはどのようにすべきか、ということを考えるのも良いと思いました。

昭和女子大学2年生 稲葉 千岬(第36期)

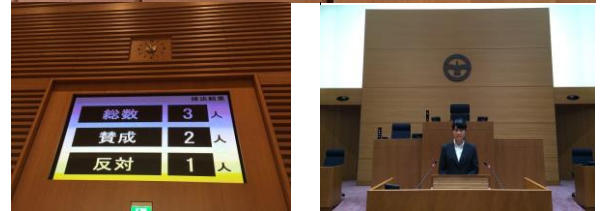


研修レポート① 石井優希

町田市議会の議場を見学させて頂きました。実際に席で賛成/反対ボタンを押し、結果がモニターに映されるのを見て、メディアを通じてでしか見聞きしたことのない「議会」が、急に身近なものになりました。



昭和女子大学3年生 石井 優希(第36期)



また、吉田つとむ議員が最初に提唱した本会議等のネット中継や、傍聴席の車いす専用席、ベビーベッドを備えた親子傍聴席など、町田市議会は多角的に「開かれた」議会であると感ぜられます。なお、本会議場・委員会室のカメラには、傍聴席が映らないような角度の工夫がされており、プライバシーの保護も強く意識されたものとなっていました。上記のような配慮はどこの議場でもなされているわけではないとのことで、町田市議会は一歩進んだ議場を設けていると言えるでしょう。より積極的な議会への市民参加が期待されます。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp